

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値																								全国平均等との比較	全国平均等との乖離(について理由・問題点等の考察(仮説の設定))	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)												
				自保険者			都道府県平均			全国平均			比較地域			比較地域			比較地域			比較地域			比較地域							比較地域											
				H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2	宮城県 塩竈市	宮城県 松島町	宮城県 七ヶ浜町	宮城県 利府町	宮城県 名取市	宮城県 岩沼市	宮城県 東松島市	宮城県 富谷市	宮城県 仙台市	H30	R1	R2	H30	R1	R2					H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2			
認定率	B4-a	%	見える化・時系列(H30及びR1は年報、R2はR3/3月報)	15.6	15.7	15.9	18.2	18.3	18.4	18.3	18.4	18.7	17.2	17.8	18.2	18.5	18.5	18.9	16.4	17.0	17.3	14.3	14.3	14.7	17.5	17.8	17.9	16.9	17.0	17.2	18.3	18.5	18.9	13.0	13.6	13.5	18.0	18.0	18.2	調整済み重度認定率(要介護3~5)のH30は、全国平均、県平均と比べ同等か上回っているが、それ以外の項目は下回っている。	①重度化防止の取組により認定率が下がっているのではないか。 ②認知機能、精神・行動障害が低下した高齢者が多いのではないか。 ③認定審査会における重度・軽度変更率が全国平均より低くなったのではないか。	①~③要介護認定適正化事業【業務分析データ】の活用とB7認知症高齢者自立度の状況とB8障害高齢者自立度の状況を確認	・健康づくり施策の強化、介護予防・重度化防止の取組強化、認知症の予防・早期対応等の強化等 ・市民に対する介護保険制度の周知等普及啓発活動の更なる推進 ・介護給付費の適正化 ・適切かつ公平な要介護認定の実施
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列(他地域と比較)(H30及びR1は年報、R2はR3/3月報)	16.3	16.2	16.0	16.7	16.7	16.7	17.1	17.0	17.0	15.6	16.0	16.1	15.5	15.1	15.2	17.2	17.5	17.6	15.6	15.5	15.9	17.3	17.4	17.5	16.6	16.5	16.5	17.8	18.0	18.1	16.0	16.4	16.3	17.5	17.2	17.2				
調整済み重度認定率(要介護3~5)	B6-a	%	見える化・時系列(他地域と比較)(H30及びR1は年報、R2はR3/3月報)	5.8	5.4	5.1	5.6	5.5	5.5	5.8	5.8	5.7	5.6	5.4	5.2	5.7	5.9	5.6	7.2	7.7	7.5	5.6	5.3	4.8	5.6	5.7	5.5	5.9	5.7	5.6	5.2	5.2	5.0	6.0	6.0	5.9	5.2	5.0	5.1				
調整済み軽度認定率(要支援1~要介護2)	B6-b	%	見える化・時系列(他地域と比較)(H30及びR1は年報、R2はR3/3月報)	10.5	10.8	10.9	11.1	11.2	11.2	11.3	11.3	11.2	10.1	10.6	10.9	9.8	9.2	9.6	9.9	9.8	10.1	10.0	10.2	11.0	11.8	11.7	11.9	10.7	10.7	10.9	12.6	12.8	13.1	10.0	10.5	10.4	12.4	12.2	12.2				
受給率(施設サービス)	D2	%	見える化・時系列(H30及びR1は年報、R2はR3/2サービス提供分まで)	2.2	2.3	2.3	3.0	3.0	3.1	2.8	2.8	2.8	3.1	3.1	3.2	4.0	4.3	4.7	2.7	2.9	3.1	2.6	2.6	2.5	2.7	2.7	2.8	2.7	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.7	2.7	2.7	2.6	2.7	2.7	居住系サービスは、全国平均、県平均と比べ同等程度であるが、それは下回っている。	①市内の要介護者のニーズを満たしているのか。(サービスを使いたくても事業所の定員が足りないために使えない状況があるのではないか。) ②高齢者を支える家族等に過度な負担がかかっているのか。	・「見える化システム」要支援・要介護1人あたりの定員が足りないために使えない状況があるが、それは下回っている。 ・施設サービス別(R2)全国0.156、県0.175、当市0.112 ・居室サービス別(R2)全国0.079、県0.067、当市0.065 ・通所サービス別(R2)全国0.230、県0.217、当市0.341	・介護老人福祉施設等の施設整備 ・介護給付費の適正化 ・利用者が適切で買の高額サービスを安心して受けられるよう事業者の指導・監督
受給率(居住系サービス)	D3	%	見える化・時系列(H30及びR1は年報、R2はR3/2サービス提供分まで)	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.3	1.3	1.3	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.6	0.5	0.5	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	1.0	1.3	1.3	1.4	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.6	1.4	1.4	1.5				
受給率(在宅サービス)	D4	%	見える化・時系列(H30及びR1は年報、R2はR3/2サービス提供分まで)	8.8	8.6	8.6	9.4	9.4	9.5	9.6	9.8	9.9	9.2	9.5	9.7	9.2	9.5	9.6	10.6	10.6	10.6	7.6	7.5	7.9	9.5	9.7	9.9	9.8	9.9	9.8	9.3	9.7	10.0	7.7	7.7	7.6	8.7	8.8	8.9				
受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)	D15-a	円	見える化・時系列(H30及びR1は年報、R2はR3/2サービス提供分まで)	126,119	127,761	128,473	124,532	125,118	126,090	128,185	128,829	129,416	127,059	127,952	123,559	124,655	125,563	126,096	124,028	122,045	121,507	120,908	122,812	122,590	116,367	116,281	117,491	122,567	121,531	121,884	121,690	114,269	114,447	125,070	122,208	120,859	129,213	130,137	131,219	在宅及び居住系サービスは、全国平均を下回っているが、県平均は上回っている。	①高齢独居世帯の割合が高くないか。 ②重度化防止の取組により給付額の伸びを抑えられているのではないか。 ③認知機能、精神・行動障害が低下した高齢者が多いのではないか。	①宮城県高齢者人口調査の状況を確認 ・比較検討した市町の中では、本市は仙台市に次いで2番目にひとり暮らしの割合が高いことが判明した。(県内では6番目に高い割合となっている。) ②「見える化システム」 ・受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)及び(在宅サービス)について、要介護2以下と要介護3以上に分けて比較検討した結果、要介護3以上では、平成30年度からみると月額給付額が低下傾向にある。 全国平均と比べると令和元年度までは同程度で高い状況となっているが令和2年度は下回っている。 また、軽度者(要介護2以下)は増加傾向にあり、重度者(要介護3以上)は低下傾向にある。	・介護予防・重度化防止の取組 ・認知症の予防・早期対応等の強化等
受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)	D15-b	円	見える化・時系列(H30及びR1は年報、R2はR3/2サービス提供分まで)	114,863	115,994	115,968	113,623	113,941	114,647	117,519	118,025	118,274	119,202	120,210	115,577	115,019	115,779	115,538	118,578	116,602	115,875	111,798	113,043	113,812	107,366	107,251	108,099	111,274	109,509	109,839	115,496	108,192	108,234	118,207	115,698	114,129	115,723	116,408	117,145				

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値																														全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)					
				自保険者			都道府県平均			全国平均			比較地域			比較地域			比較地域			比較地域			比較地域			比較地域														
													宮城県			宮城県			宮城県			宮城県			宮城県			宮城県														
													塩竈市			松島町			七ヶ浜町			利府町			名取市			岩沼市			東松島市							富谷市			仙台市	
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)	D17-a	円	見える化・時系列(H30及びR1は年報、R2はR3/2サービス提供分まで)	80,237	79,659	82,718	68,178	69,105	73,575	67,103	68,919	73,422	76,146	79,449	80,364	78,708	72,114	69,934	74,937	70,772	73,517	81,158	77,810	79,793	65,980	67,842	75,412	66,312	64,782	66,975	71,767	67,116	71,879	58,541	59,573	68,102	68,127	70,312	77,165	次のサービスは、給付月額、利用回数・回数が全国平均を上回っている。 ・訪問介護・訪問看護・定期巡回・随時対応型訪問看護サービス ・地域密着型通所介護の各サービスについて、受給者1人あたりの給付月額が県平均を超え全国平均を大きく上回っている状況となっている。 ・この状況から在宅で生活を継続する高齢者において、重度の高齢者が多い可能性が考えられる。 ②認知症対応型通所介護サービスについては全国と比較すると給付月額が全国平均を下回っているが、利用回数・回数は全国平均を上回っている。更に人口10万人に対するサービス事業者数が全国を上回っていることから、認知機能が低下した高齢者(認知症予備軍)が多いのではないか。	「見える化システム」・受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)について、要介護2以下と要介護3以上に分けて比較検討した結果、要介護3以上では、平成30年度からみると月額給付額が低下傾向にある。 全国平均と比べると令和元年度までは同程度で高い状況となっているが令和2年度は下回っている。 ・サービス提供事業者数(人口10万対)H30【通所介護】全国19.3、県20.4、当市25.6【通所リハビリテーション】全国6.4、県5.5、当市8.0【定期巡回・随時対応型訪問看護】全国0.8、県0.7、当市3.2【認知症対応型通所介護】全国2.9、県2.8、当市6.4	・介護老人福祉施設等の施設整備 ・在宅生活の継続を支援するための介護サービスの整備 ・介護予防に関する取組の推進 ・認知症への早期対応・認知ケアパス推進 ・社会参加の場の整備